

SOMPO ホールディングス



2018年2月14日 SOMPOホールディングス株式会社

RobecoSAM 社による企業の持続可能性調査で「銅賞」受賞

SOMPOホールディングス株式会社(グループCEO取締役社長:櫻田 謙悟)は、「RobecoSAM社 企業の持続可能性調査(RobecoSAM's Corporate Sustainability Assessment)」で「銅賞(RobecoSAM Bronze Class)」を受賞しました。

表彰制度が始まって以来、2010年4月のSOMPOホールディングス発足から8年連続、子会社の 損害保険ジャパン日本興亜株式会社(以下「損保ジャパン日本興亜」)からの通算では11年連続の受賞 です。

1. 「RobecoSAM社 企業の持続可能性調査」について

本調査は、スイスの資産運用アドバイス会社であるRobecoSAM社が企業を「持続可能性」の観点から評価する調査で、1999年以降毎年実施されています。対象は、その年のSRIインデックス (社会的責任投資株式指数)である「ダウ・ジョーンズ サスティナビリティ・インデックス(Dow Jones Sustainability Indexes:以下、DJSI)」*の調査対象企業で、経済的側面・環境的側面・社会的側面から活動内容を調査されます。今回は、世界で2,479社が調査対象となりました。

XDJSI

RobecoSAM社がアメリカのダウ・ジョーンズ社と共同で1999年に開発したSRI インデックス(社会的責任投資株式指数)で、RobecoSAM社による独自のアンケート、公開情報およびダウ・ジョーンズ社のDJGI (Dow Jones Global Indexes:機関投資家が国際投資に際して運用成績を評価する際の指標)などをもとに、経済的側面・環境的側面・社会的側面から先進的な取組みをしている世界中の企業をDJSI銘柄として抽出しています。SOMPOホールディングスは、子会社の損保ジャパン日本興亜から通算して18年連続でDJSI World に組み入れられています。

(ご参考)

http://yearbook.robecosam.com/

2. 今後の展開

SOMPOホールディングスは、今後もグループをあげて社会的課題の解決に積極的に取り組み、 持続可能な社会の実現に向けて貢献していきます。